

第19回 定時株主総会

INPEX

株式会社 INPEX

報告事項

1. 第19期(自2024年1月1日 至2024年12月31日)
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類
監査結果報告の件
2. 第19期(自2024年1月1日 至2024年12月31日)計算書類報告の件

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役10名選任の件
- 第3号議案 取締役報酬額改定の件
- 第4号議案 取締役及び執行役員に対する株式報酬制度改定の件

監查報告



対処すべき課題



INPEX Vision 2035
「責任あるエネルギー・トランジション」の実現

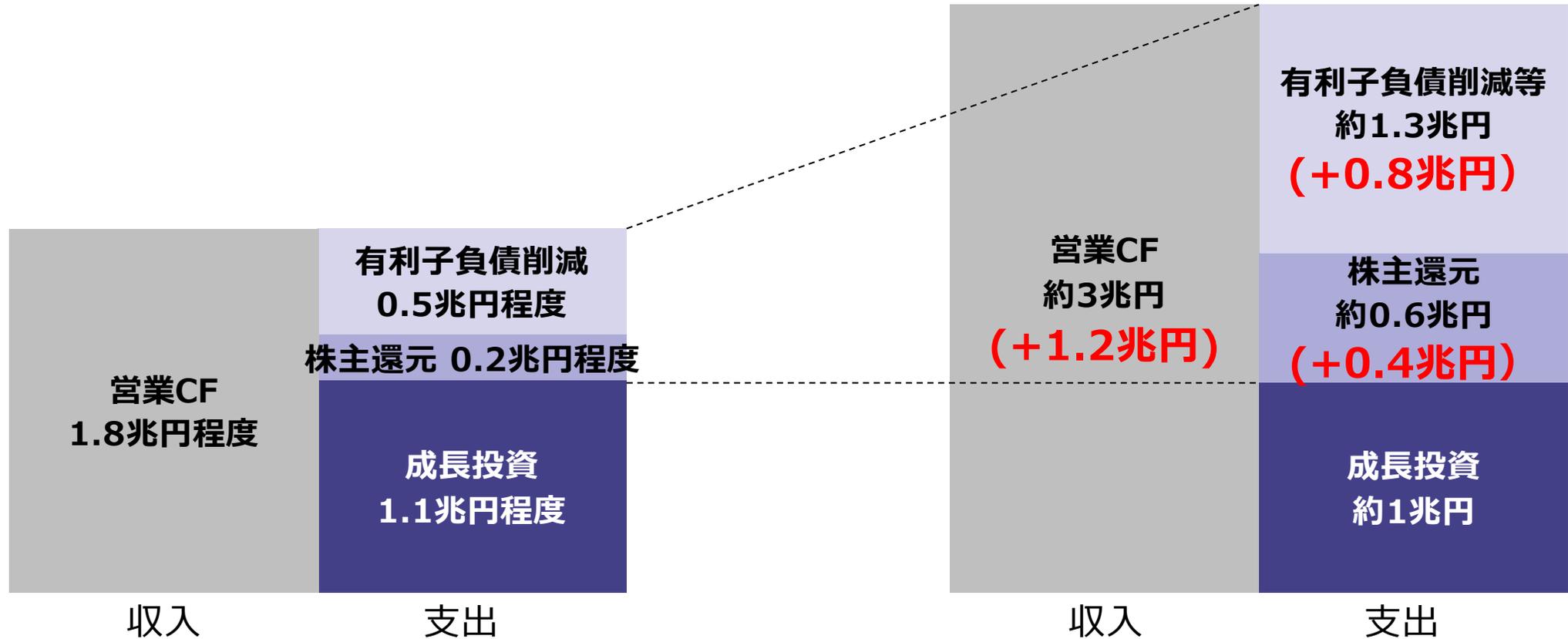
／ エネルギー事業環境についてのINPEXの捉え方

1. 天然ガス/LNGの重要性が拡大するであろうこと
 2. 多様な低炭素対策を並行して進める必要があること
 3. エネルギー供給システムの強靱化・高度化が必要であること
-

'22~'24の総括

'22~'24中期経営計画における資金配分想定

'22~'24の資金配分（実績）



2035年にありたい姿：60-60を目指して

60

事業規模（営業キャッシュフロー）を
60%拡大します

60

GHG排出原単位を60%削減します

2035年に向けてINPEXが実現していくこと

◆成長の源泉である既存プロジェクトを一層強化します

成長軸 1

天然ガス/LNG事業の拡大

成長軸 2

CCS/水素をコアとした低炭素化ソリューションの提供

成長軸 3

INPEX「ならでは」の強みを活かしたエネルギー・資源分野での新たな挑戦

成長軸1：天然ガス/LNG事業の拡大へ向けた取組み

(1) イクシス

- 更なる低炭素化に向けて、CCSを実装します
- 2030年代のLNG生産能力の拡大に向けた準備を進めます

(2) アバディ

- 2025年にFEED(基本設計)を開始し、FID(最終投資決定)に向けた各種準備を着実に前進させます
- 2027年中のFIDを目指します

成長軸2：低炭素化ソリューションの取組み



- 国内で先進的CCS事業を推進します
(首都圏CCS、日本海側東北地方CCS)
- 参画中のLNGプロジェクトにおいてCCSを実装します
(イクシスCCS、アバディCCS、タンガーCCS)
- 国内外でクリーン水素/アンモニア供給の事業化を目指します

柏崎ブルー水素・アンモニア実証プラント建設進捗状況

CO₂回収設備

水素製造設備

CO₂圧縮設備

アンモニア
製造装置

水素発電

ガス供給設備



成長軸3：

「ならでは」の強みを活かしたエネルギー・資源分野での新たな取組み

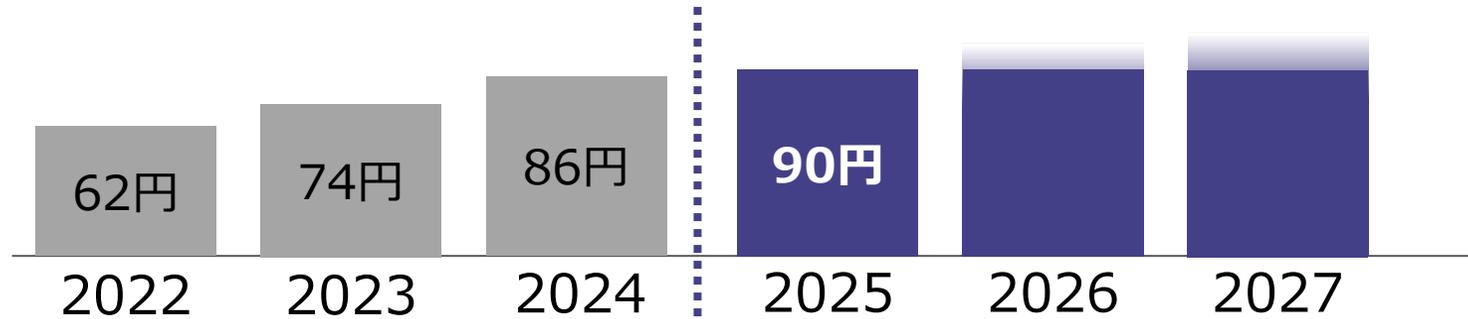
電力関連分野への取組みの強化

- ガス/LNGの燃料供給と一体となった、クリーンなガス火力発電の事業機会を追求
- 再エネは、高付加価値化/高収益化した案件に厳選して投資
(蓄電池との組合せ等)

石油・天然ガス以外の地下資源回収に挑戦します

株主還元を強化していきます（'25～'27中計期間）

1株当たり年間90円を起点とする累進配当を実施します



総還元性向 50%以上を目指します



成長と株主還元のバランスの取れた資金配分を実行します

('25~'27中計期間)

株主還元を更に強化していきます

投資規律を遵守した上で積極的な成長
投資を行います

株主還元
0.4兆円~

投資 CF
1.8兆円~

営業CF
約2.2兆円

(財務CF)

INPEX Vision 2035における主要経営指標の目標値

指標	中期経営計画 ('25~'27期間中)	INPEX Vision 2035 (2035年時点)
重大な事故	ゼロ	ゼロ
営業CF	3年間累計で2.2兆円以上	60%拡大を達成 (2024年比)
GHG排出原単位	2027年に35%削減を達成 (2019年比)	60%削減を達成 (2019年比)
ROE	株主資本コストを 上回ることを目指す	10%以上
ROIC	WACCを上回ることを目指す	10%以上

報告事項

- 1. 第19期(自2024年1月1日 至2024年12月31日)
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類
監査結果報告の件**
- 2. 第19期(自2024年1月1日 至2024年12月31日)
計算書類報告の件**

第1号議案

剰余金の処分の件

【 期末配当に関する事項 】

普通株式1株につき	金43円
-----------	------

甲種類株式1株につき	金17,200円
------------	----------

配当総額	金51,532,407,354円
------	------------------

(年間配当総額	金105,223,002,166円)
---------	--------------------

剰余金の配当が効力を生じる日

2025年3月31日(月)

第2号議案

取締役10名選任の件

第2号議案 取締役10名選任の件



上田 隆之

再任



藤井 洋

新任

第2号議案 取締役10名選任の件



大川 人史

再任



山田 大介

再任



滝本 俊明

再任

第2号議案 取締役10名選任の件



柳井 準

再任

社外

独立役員



飯尾 紀直

再任

社外

独立役員

第2号議案 取締役10名選任の件



西村 篤子

再任

社外

独立役員



森本 英香

再任

社外

独立役員



ブルース・ミラー

新任

社外

独立役員

第2号議案 取締役10名選任の件

上田 隆之

再任

藤井 洋

新任

大川 人史

再任

山田 大介

再任

滝本 俊明

再任

柳井 準

再任

社外

独立役員

飯尾 紀直

再任

社外

独立役員

西村 篤子

再任

社外

独立役員

森本 英香

再任

社外

独立役員

ブルース・ミラー

新任

社外

独立役員

第3号議案

取締役報酬額改定の件

		現行	改定案
取締役の報酬総額	社外取締役分	年額1億円以内 (基本報酬)	年額2億円以内 (基本報酬)
		年額9億円以内 (基本報酬・賞与)	年額10億円以内 (基本報酬・賞与)

本総会終了時点の取締役の人数は10名(うち社外取締役は5名)であります。

第4号議案

取締役及び執行役員に対する 株式報酬制度改定の件

- ✓ 新たな中期経営計画の策定に伴い、現行の株式報酬制度を3年間延長
- ✓ 中期経営計画の経営目標に沿って、業績連動指標を一部改定
- ✓ 3年間に見込まれる株式報酬の支給上限額を引き上げ

対象期間	2025年～2027年（3年間）
支給対象者	社内取締役及び執行役員（国内非居住者を除く）
制度設計	役員報酬BIP信託（現行制度同様）
業績連動指標	当期利益、探鉱前営業キャッシュフロー、ROE、ROIC、総還元性向、温室効果ガス（GHG）排出原単位
拠出する金員(総額)	3年間合計13.8億円
付与株式上限	1事業年度あたり46.6万ポイント（46.6万株）
株式等の交付時期	退任後（原則）

報告事項及び 議案すべての質疑と審議

事前質問①：株価水準・PBR対策について

◆現状の株価に対する認識

◆株価上昇・PBR改善への取組み方針

事前質問②：新任の社外取締役候補者について

◆ 社外取締役として果たすべき役割、抱負

第19回 定時株主総会

INPEX

株式会社 INPEX